

マイニング事業

2011年12月12日

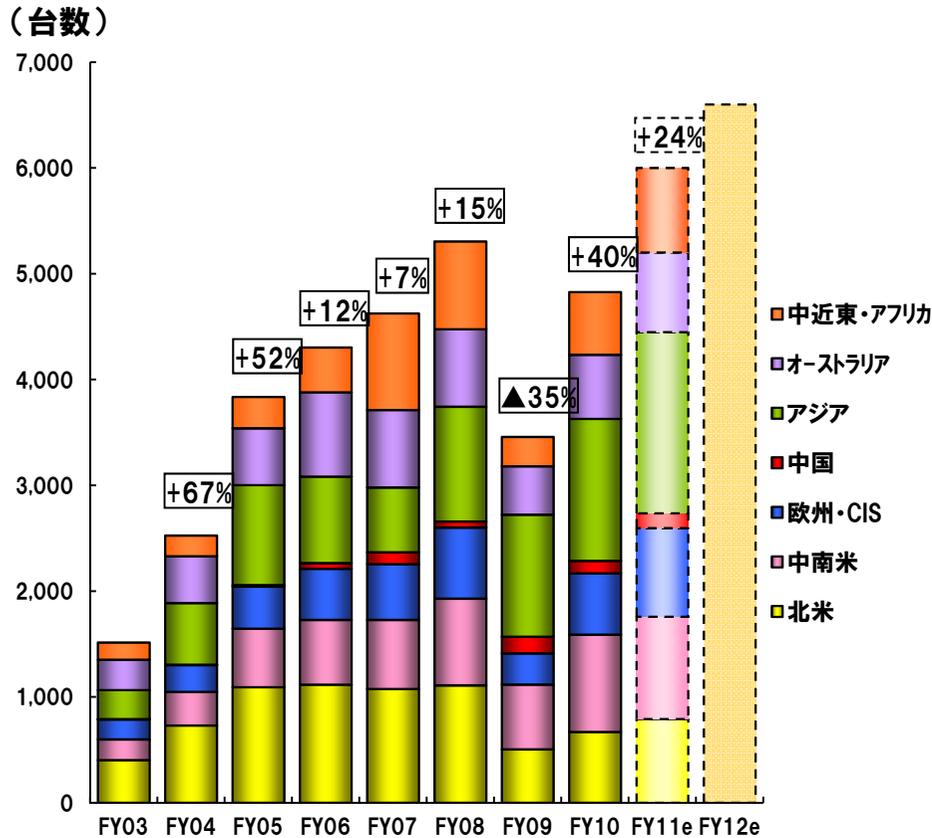
コマツ

建機マーケティング本部 マイニング事業本部長

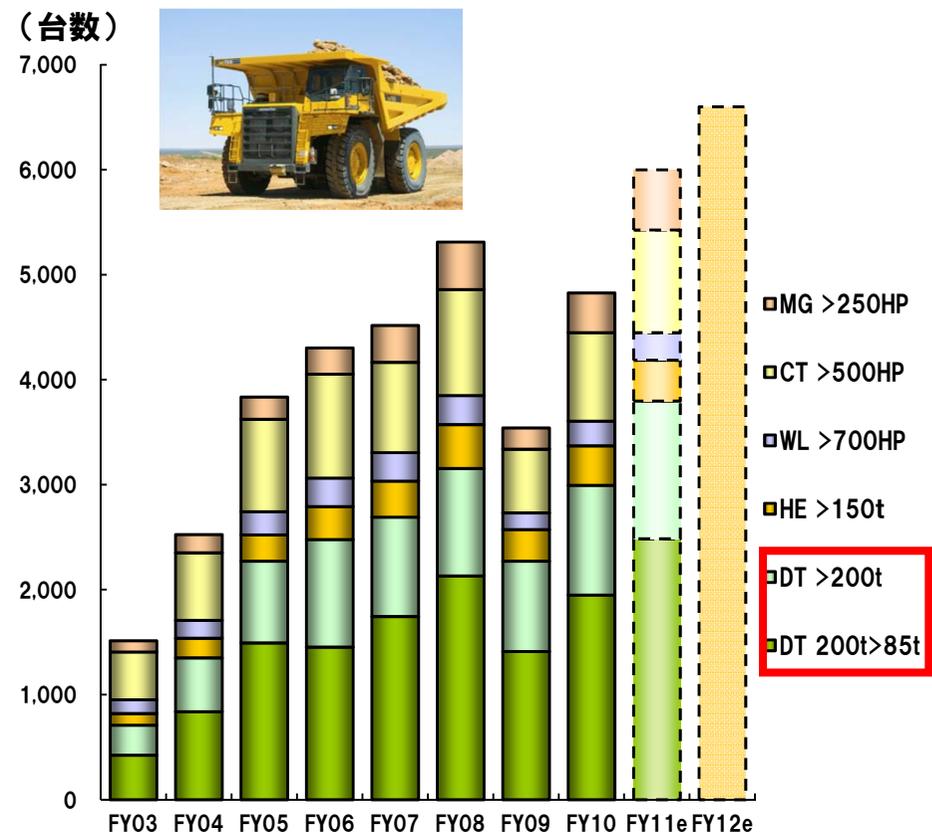
岩田 和彦

鉱山機械の需要推移

(1) 地域別需要・伸び率



(2) 機種別需要



鉱山機械の需要は、アジアを中心に堅調に推移し、対前期比+24%の見通し

ダンプトラックが需要台数の60%以上を占める

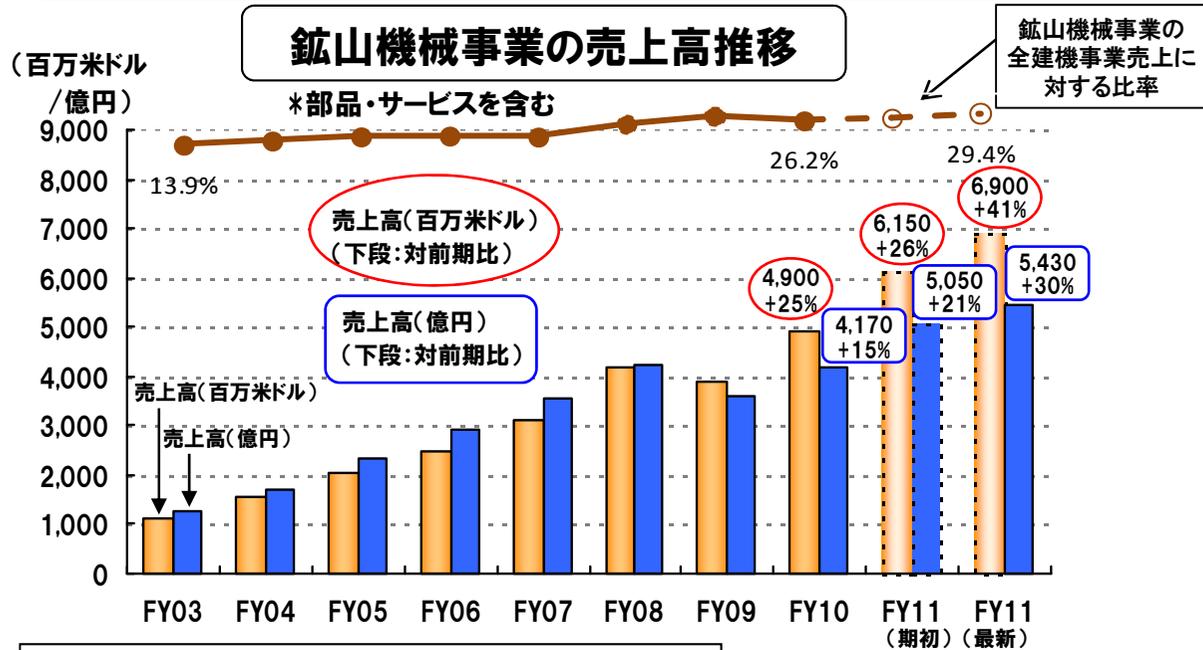
※ 下記クラスを対象としたコマツの推定

ダンプトラック: 85t (HD785) 以上、ブルドーザ: 525HP (D375) 以上、エクスカバータ: 150t (PC1600) 以上
 ホイールローダ: 500HP (WA700) 以上、モータグレーダ: 280HP (GD825) 以上

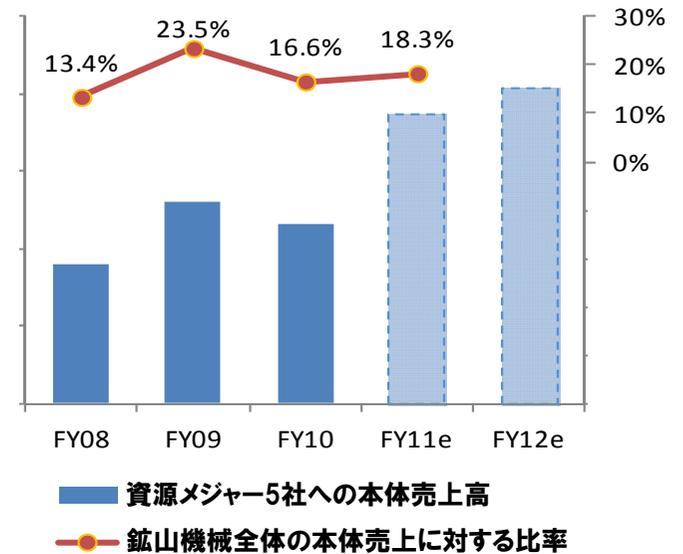
鉱山機械事業の見通し

・受注残も引き続き堅調に推移しており、2011年度の鉱山機械事業売上高は対前期比+30%(円ベース)の見通し。
 ・資源メジャーは資源需要の増加予測に基づき、新規鉱山開発や既存鉱山の増産・更新用の新車購入を旺盛に計画。

鉱山機械事業の売上高推移



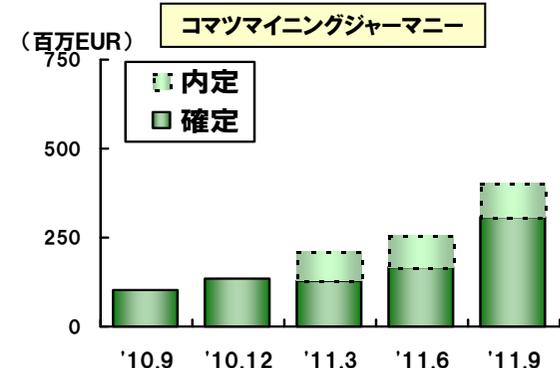
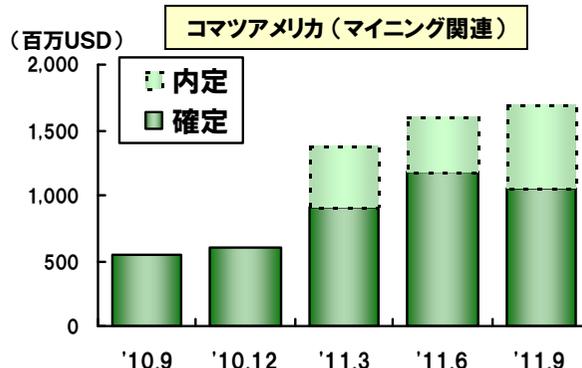
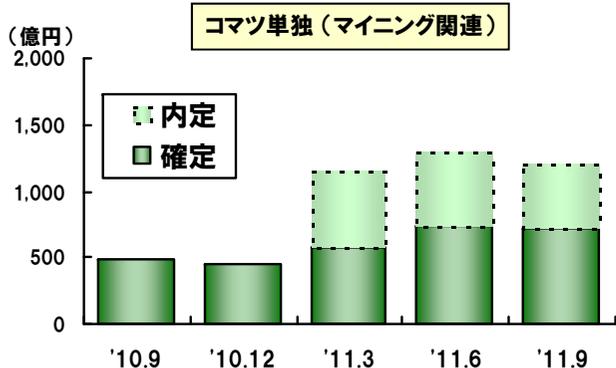
資源メジャー向け本体売上の推移



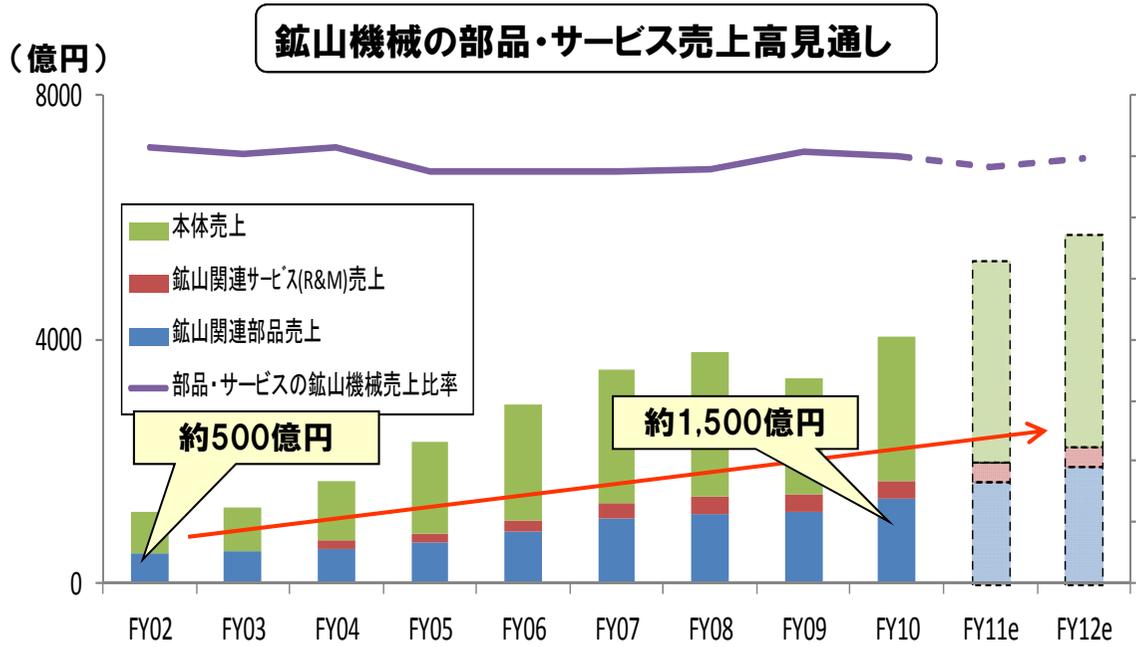
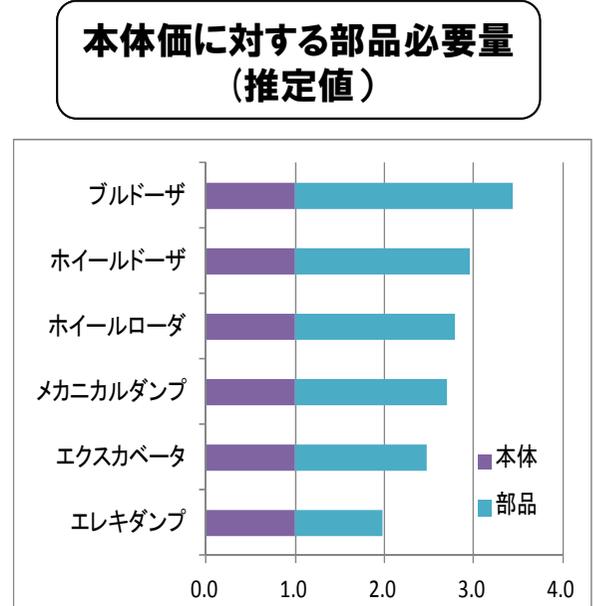
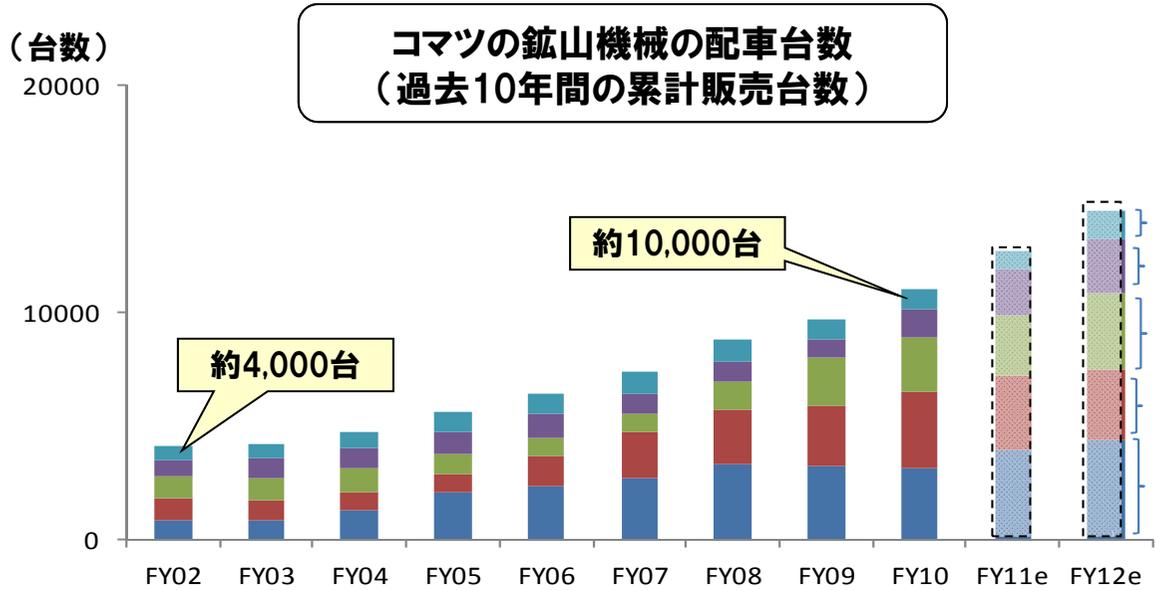
・ダンプトラック: 100t (HD785) 以上
 ・エクスカベータ: 150t (PC2000) 以上
 ・モータグレーダ: 280HP (GD825) 以上
 ・ブルドーザ: 525HP (D375) 以上
 ・ホイールローダ: 500HP (WA800) 以上

鉱山機械の受注残の状況

* 本体のみ。部品・サービスを除く

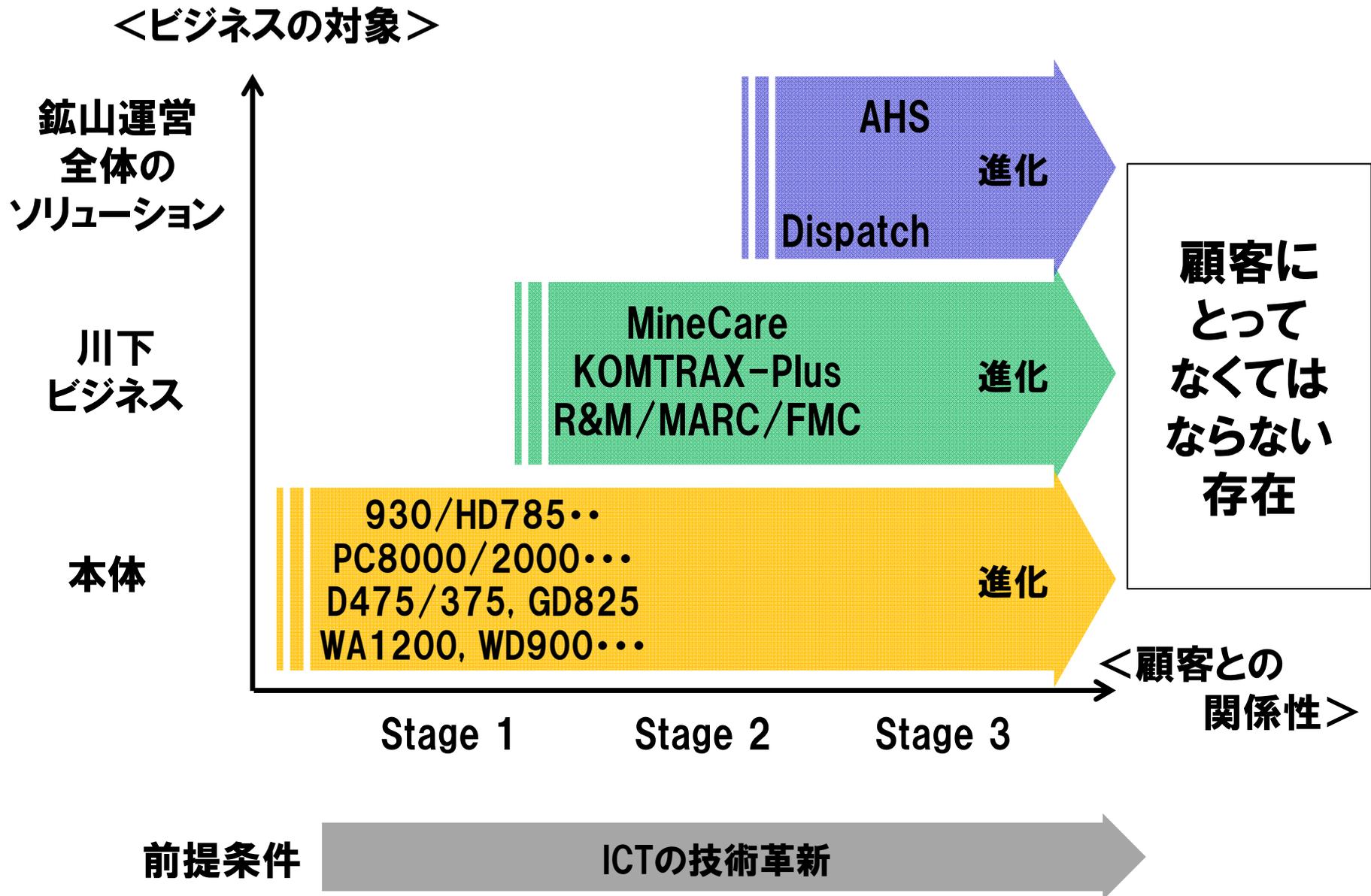


鉱山機械の部品事業

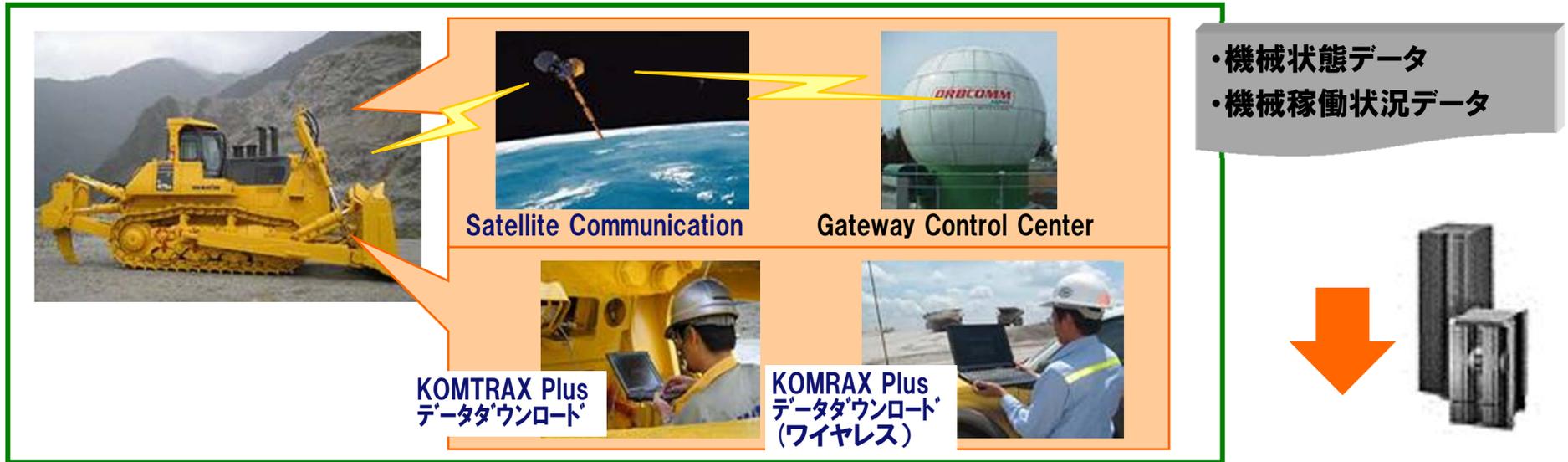


- 新車需要台数が増加した2004年以降に配車台数も増加
- 配車台数の伸びとともに部品売上も増加
- 部品サービス比率は約4割
- 新車需要が減少した2009年も部品・サービス売上への影響は少ない

鉱山機械事業における顧客との関係性の拡大



KOMTRAX Plus / WebCARE



- ・機械状態データ
- ・機械稼働状況データ

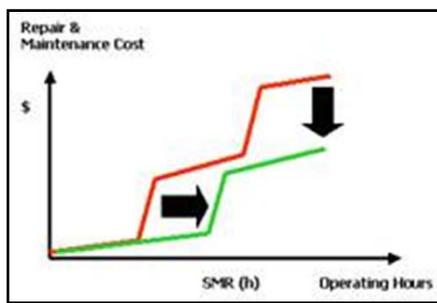


Global database
WebCARE

Internet



At Distributor

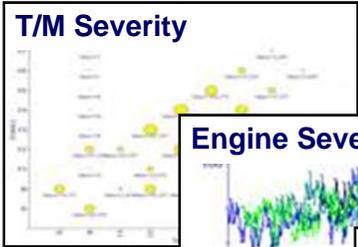


- ・ 修理・整備コストの減少
- ・ 高稼働率の維持

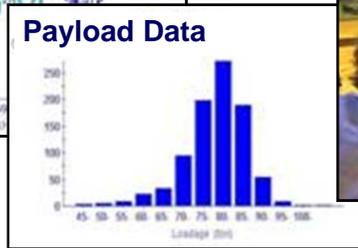
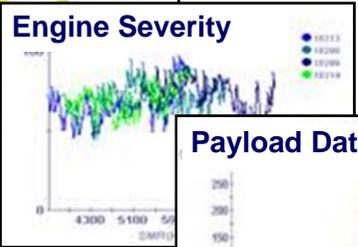
迅速なコミュニケーション:
計画外修理の減少

精度の高い予測:
主要コンポーネントの
寿命延長と最適化

予測・予防
サポート



KOMTRAX Plus
データ分析



リオテント社と覚書を締結。
オーストラリア北西部ピルバラ地区にある複数の鉄鉱山において、
2015年までに150台以上の無人ダンプトラックの運行を目指す。

GLONASS
Satellite

GPS Satellite

4)無人ダンプ同士の
安全走行

3)自動的に排土

5)人や障害物を回避

Master
Link™

Water
Truck

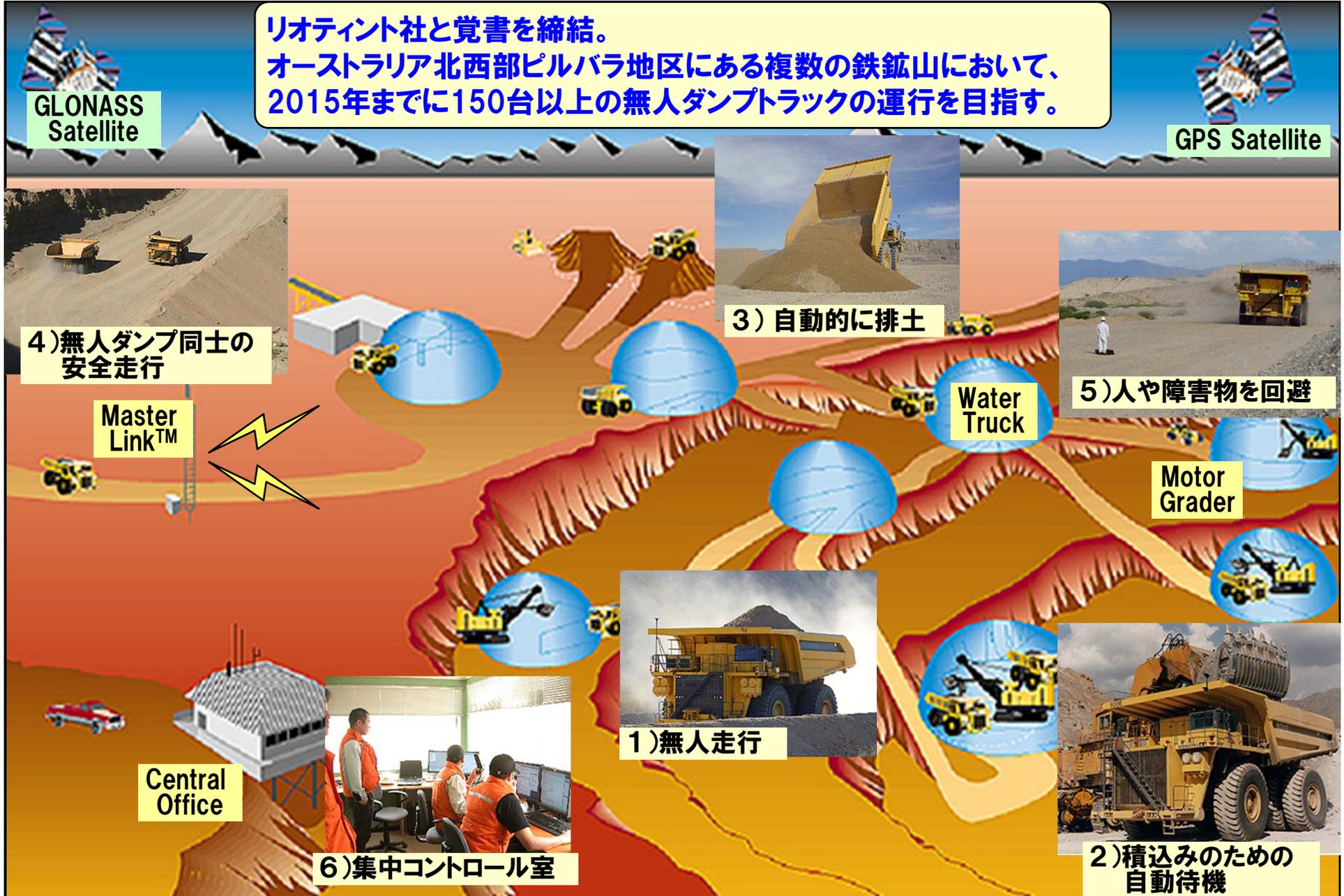
Motor
Grader

Central
Office

1)無人走行

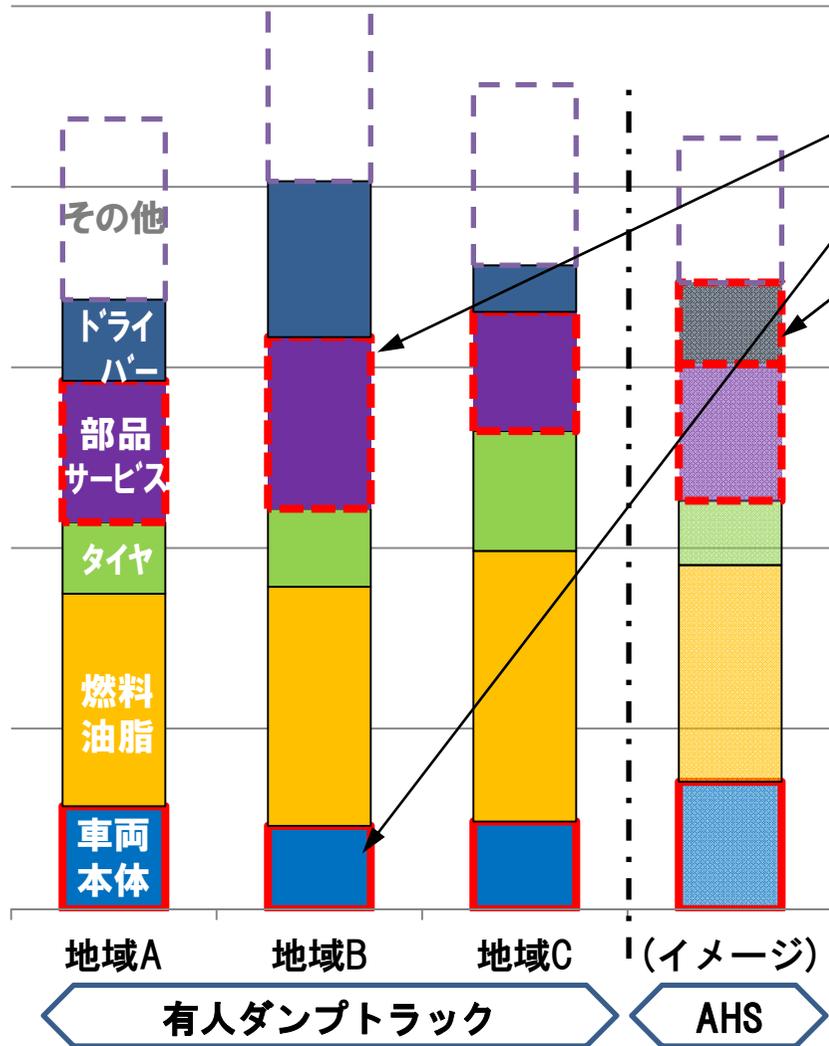
2)積込みのための
自動待機

6)集中コントロール室



トラックの\$/tonとAHSの持つ意味

超大型電気駆動トラックの生産性 (時間当りコスト \$/h)



通常の機械本体販売、部品・サービス等で
コマツが利益を生みだせる部分(赤枠部分)

無人システム維持費用
(管制システム・部品・サービス)

無人ダンプシステムを導入することにより、

- ・安全で安定した長時間稼働をお客様に提供する
- ・同時にお客様のトータルコスト削減に貢献する
- ・ドライバーコストを無くすためだけのものではない

また同時にコマツの関与部分を増加し、お客様とコマツ両社がメリットを共有できるビジネスモデル

お客様のメリット

- ・安全を含めた見えないコストの削減
- ・安定した走行によりタイヤコスト、燃料コストを削減
- ・対環境負荷も削減

コマツのメリット

- ・無人トラックとして本体価格アップ
- ・車両および無人システムの保全・維持契約をセット販売(お客様のドライバーコストが無人システムコストに置換される)